

【内視鏡検査・治療に伴う抗血栓薬服用の取り扱いについて】

2019年10月改訂

当院における内視鏡検査・治療に伴う抗血栓薬服用の取り扱いを、日本消化器内視鏡学会ガイドラインをふまえ、下記に準じて施行させて頂いております。ご確認頂けますよう宜しくお願い致します。
また、内視鏡検査・治療に伴い、抗血栓薬を服用されておられます方には、休薬および継続の有無に関わらず、[検査を受けて頂く方への説明および同意書](#)をお渡し頂けますよう重ねてお願い致します。

- まず、抗血栓薬を服用されている方への検査前の休薬については今までと同様に主治医先生のご指示を最優先とさせて頂きます。休薬頂ける際の休薬期間は[別紙表\(五十音順\)](#)をご参照下さい。
休薬の指示を頂いております場合は、従来通り生検・内視鏡治療（ポリペクトミー・EMRなど）を必要に応じ施行させて頂きます。
- 主治医先生より休薬不可および休薬の指示を頂いていない場合につきましては、下記に準じて施行させて頂きます。

・生検

抗血栓薬1剤を服用している場合は、生検可能です。

ワーファリン（当院では休薬はお勧めしておりません）の場合は、検査当日、検査前に当院にてPT-INRを測定させて頂き、2.5未満であれば生検可能、2.5以上であれば観察のみの対応とさせて頂きます。

2剤以上服用している場合は、原則として観察のみの対応とさせて頂きます。

※) なお、コンプラビン配合錠のようにバイアスピリンとプラビックスの配合錠などは1剤でも原則として観察のみとさせて頂きます。

・治療

ポリペクトミー、EMRなどの内視鏡治療に関しましては、原則として休薬頂ける場合に限り、（ワーファリンに関しては当院では休薬はお勧めしておりません）必要に応じて施行させて頂きます。（抗血栓薬を服用されている方は、ポリペクミー、EMRなどご希望に添えない場合がありますのでご了承下さい。またワーファリンの場合は、検査当日、検査前に当院にてPT-INRを測定させて頂き、2.5未満であれば日帰り切除可能な病変に限り施行させて頂きます）

なお、抗血栓薬を服用されておられます方には、内視鏡検査・治療に伴う休薬の有無に関わらず「内視鏡検査の同意書」に加えて「抗血栓薬を服用されている方への同意書」にも署名頂いております。

